



第72回解放運動無名戦士合葬追悼会でメッセージを紹介する田中幹夫事務局長

# 国会請願まで1カ月 集めた署名をもれなく国会へ



No.538

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集 発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462

E-mail  
chian@bz03.plala.or.jp  
頒価 50円

## 主な記事

- 国会請願署名の各地の取り組み…………… 2
- 私も一言／小畑雅子・全教中央執行委員長…………… 3
- 顕彰碑／小松益喜・とき…………… 5
- 抵抗の群像／小栗末勇…………… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳…………… 7

国会請願（5月15日）まであと1カ月に迫りました。

いま日本列島は、暴走する安倍政権の命運を左右する夏の参議院選挙の前哨戦として統一地方選挙の後半戦が激しくたたかわれています。

憲法9条改悪反対、消費税10%増税ストップ、原発再稼働反対、国民健康保険料（税）値上げ反対、辺野古新基地建設反対「工事を止める！」など、国民の切実な要求と結んで、戦前、反戦平和と民主主義、両性の平等、国民生活の向上と社会進歩をめざして不屈に闘った治安維持法犠牲者等の闘いを知らせて国賠署名を訴えましょう。

国会請願には、今年も北海道から「生活困窮事件」の松本五郎さん（98歳）と菱谷良一さん（97歳）が参加します。

請願の主目的である紹介議員は、昨年の113議員を上回るよう地元議員事務所への要請をつよめましょう。

各都道府県本部と全支部は、署名自主目標をやりきるために、全会員にもう一声かけるとともに、お願いした各団体にも声をかけ、最後まで頑張りぬきましょう。

**国会請願 5月15日（水）開会 11時**

衆議院第一議員会館大会議室

### 第39回大会・国会請願へ署名、会員拡大の自主目標達成めざす取り組み

北海道本部

北海道の国賠署名取り組み状況は3月1日現在、昨年比べて約2千筆少なくなっています。

道本部の訴えに添えて、3月13日の重税反対全国統一行動日に各支部が署名に取り組み、札幌234筆、北見113筆、道南60筆などが寄せられました。

苦小牧では共産党の大演説会場入り口で200筆超、釧路の「多喜一祭」では会場内に署名コーナーを作り55筆、北見は国際女性デーや反原発集会でも訴えました。

室蘭では、「平和をねがう文化のつどい」会場で署名を訴えていると、女性から「映画『母』で感動しました。友達にも署名してもらいたいのので用紙をください」と声をかけられました。

十勝、札幌、北見などの各支部は「不届」支部版で自治体選挙戦の中でもコツコツ積み上げることが強調されています。

とくに北見支部は3年連続の自主目標を4月末までに達成しようとして会員に声をかけ、紋別班も独自に200筆の目標を持ち、あとわずかと奮闘しています。

(道本部会長 宮田 汎)

### 団体再訪問、会員署名で目標達成 東京都本部

東京都本部は、今年3万筆の達成を目指して取り組んでいます。

申し入れた団体への再訪問、署名のお願いと、会員1人10筆を実現するための取り組みを強めています。2カ月署名用紙を不届に折り込みました。3月3日には国会議員事前訪問も行いました。この間、再訪問の中で、十建の支部の署名が、世田谷で990筆、新婦人世田谷支部から50筆が届けられています。3月25日現在の到達は、14347筆です。

現在の署名の集計は、個人21、団体86、支部15。支部集計には個人も含まれています。個人署名では、新しい支部建設を目指している岡崎さんが195筆で最高。団体では、新婦人は8支部で320筆。区役所労組、7支部750筆。東京土建、8支部で7500筆などです。

### 各種集会で訴え

岡山県本部

岡山県本部は、3月20日までの到達は3375筆。3月は500筆を超えました。

人権研究会や「市民の集い」、弁護士会主催の講演会、集会で100筆、50筆と集め、役員体制の弱まりの中、同盟員に依拠した取り組みにしようと50人に「訴え」と切手を貼った返信用封筒を郵送。

(3ページにつづく)



ドナルド・キーンさんが96歳で亡くなった。日本文学・文化研究者として知られ、文化勲章を受章した。▼8年前

の東日本大震災のあと日本国籍を取得した。取材でお会いした時の発言がよみがえった。「文楽は世界に誇る日本の宝。その補助金を削減するという『大阪の政治家(注・橋下大阪市長をさす)』の判断は間違っている」。『福島第一原発事故は終わっていない。原発再稼働には反対だ』▼さらに太平洋戦争に従軍した体験から「私は反戦主義者。戦後、日本では戦死した兵隊は一人もいない。(戦争放棄・軍隊不保持の)憲法9条は大切にしたい財産」。『鬼怒・鳴門』の雅号で年賀状を出すユーモアの持ち主だった。▼昨年2月、俳人金子兜太さんが98歳で亡くなった。「アベ政治を許さない」と揮毫し全国にあふれた。お二人の笑顔が二重写しになった。先人の五体から噴き出すような危機感に込めたい。

(澤)

### (2ページからつづく)

20人から260筆、会員2人の拡大ができました。また岡山医療生協労組、高教組など友誼団体からも署名が寄せられています。

三・一三重税反対集会では岡山支部が185筆、備前支部200筆、美作支部80筆、玉野支部88筆と8会場で500筆を超える署名を集め、新たに支部が結成された高梁・有漢支部はこれまでに14

### 全支部が目標再確認を

神奈川県本部

国会請願署名は、2月末現在2000筆弱であり、昨年より遅れています。この時期、統一地方選

挙と重なり役員や活動家が候補者や後援会員として頑張る、同盟員の署名行動は厳しいものがあります。全支部がもう一度目標を確認し、足を踏み出すように援助を強め、労働組合や、民主団体に、県本部を先頭に支部が要請行動に取り組みとよびかけ、準備しています。

川崎支部では、医療集会で訴え、300筆、役員2人が川崎土建3



小学校6年生は、日本の歴史を学びます。戦後史に入る前に、どんなことを学びたいか、子どもたちに聞いてみました。ある子どもが、

### 平和な未来を子どもたちへ

小畑雅子

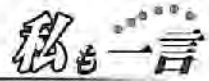
偏狭を地上から永遠に除去しようとする国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ

### 目標の56% 空白地域へ

滋賀県大津支部

大津支部は、女性役員が奮闘、男性幹事も負けじと奮闘し、幹事らが三・一三重税反対統一行動大津集会で国賠署名を訴え、110筆の署名を集めています。

(4ページへつづく)



「戦後、日本は、アジアの国々の人たちと、どうやって仲直りできるのか」

知りたいと発言しました。戦争の被害とともに、加害の歴史を学んだ子どもたちの素直な発言であったと思います。教員12年目を迎えて、「中堅」と呼ばれる域に入っていた

私にとって、改めて戦後史を学ぶ意味を突き付けられた問いであり、その後の授業づくりを支える言葉となりました。微用工問題、慰安婦問題などを考えた時に、これは、まさに現代的な問いであると言えます。「われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と

(全日本教職員組合 中央執行委員長)

(3ページからつづく)  
支部の署名数は1000筆、目標1800筆の56%に到達しました。署名活動の先頭に支部の女性役員が立ち、女性の副会長は220筆を地域で集め、ある女性幹事は諸集会で署名を訴え続け、同盟の空白地域の母親大会にも出掛け、220筆の署名を集めています。幹事でない女性会員も署名をすすめています。

男性役員も活躍しています。支部長は70筆、複数の幹事が20筆、100筆と集めています。10人ほどの会員と知り合いに署名を依頼し、集約している幹事もいます。国会請願まであと1カ月。支部幹事会は、より多くの会員の署名活動取り組み促進に力を入れています。

(滋賀・西田清)

### 選挙中でも署名忘れず 和歌山県本部

地方選挙の真っ只中、同盟の理事、支部三役の皆さんはほとんど

がその戦いの中心にいて頑張っています。どうしても国賠署名運動と競合が避けられない状態にあります。

選挙で負けては国賠運動の課題の実現困難と選挙運動に重点を置かざるを得ない支部もあります。そのような状況の中でも田辺・西牟婁支部は早くも目標(人口比1%)を達成し選挙に心おきなく取り組むとか、那賀支部では会員を上回る会員・支援者を集め支部総会を成功させるなどの先進例も生まれています。

署名運動の県同盟全体の実績は目標の30%段階です。

これは昨年とほぼ同様の実績です。選挙の中でも署名を忘れないようにと選挙事務所にも署名用紙を置かしてもらおうようにもしています。ファックスニュースも支部幹部に流しています。

中心部をなす和歌山市内3支部が、主として高齢による活動量の低下に悩まされており、ここをどう乗り越えて行くかが大問題となっています。

(和歌山県本部 鶴田至弘)

### 会員拡大目標達成へ

静岡県中部支部

静岡県中部支部は、次期支部大会(11月に予定)までに実現する目標に掲げている会員1000人を6月の全国大会までに達成しようと、とりくみを強めています。

しかし、今月、体調不良などで4人の退会者が出たことから、さらに意識的な取り組みが必要と、3月24日に山田支部長と早崎事務局長で拡大行動にとりくみました。呼びかけ対象者を明確にしながら、そのうち7人に訴えたところ5人が入会してくれました。支部での今月の入会者は7人になっており、100人まであと17人と迫っています。

(支部事務局長・早崎末浩)

### 寒さに負けず街頭署名

青森県東青支部

気温0℃の大変しげれた1日でしたが、県本部・東青支部合同の第53回目の定例街頭宣伝を青森市新町で行いました。

参加者6人、道行く人たちもボ

ケットに手をいれ急ぎ足です。その中で、「安倍内閣は軍事費を拡大し、9条を変えてふたたび戦争をめざそうとしています」「治安維持法をふたたび繰返すことは決して許されません」と寒さに負けない気合で3人が交互に訴えましました。

この寒さの中でも訴えに応えボケットから手をだしたり、手袋を脱いで署名する人たちがいて感激でした。

「戦争中、小学生だったけど一度とあんな時代はイヤです」と2人で署名してくれたら、寒さに宇も震えながら「あなたたちよく頑張るね、風邪引かないでね」と激励してくれたり、約30分の訴えで17筆の署名が集まり「街頭署名ではじめて握手をもとめられた!」と会員が感激する場面もありました。

まだ、目標の36%と遅れている署名を推進するため、あらゆる集会で集めることと全会員の力をかり、目標達成へ取り組みを強化していきます。

(青森県本部不屈1月号より)

### 顕彰碑 探訪

## 治安維持法下 節を曲げず闘いぬく 小松益喜、とき夫妻

2019年3月5日、小松益喜・とき夫妻の顕彰記念プレートが完成、東京、葛飾区の長永寺墓所に掲げられました。

小松益喜(1904年10月生まれ)・とき(1905年12月生まれ)夫妻は、二人とも高知生まれ。1923年・24年同時期に上京し、28年結婚。29年同時期日本共産党に入党。30年3月治安維持法で検挙され、小松夫妻は渋谷署で拷問、節を曲げず闘いました。

30年8月夫妻とも病気で倒れ、高知に帰郷。夫妻は、32年樺村浩らと反戦ピラを作り兵舎にまく。高知の日本共産党の結成に参加。32年治安維持法による一斉検挙で逮捕、益喜400日、とき225日で釈放されました。



34年8月東京を目指して途中神戸で滞留、60年間神戸で暮らし、大阪大震災でアトリエ半壊、東京葛飾の次男宅に転居。益喜97歳、とき103歳で死去しました。

益喜は、東京美術学校卒業の年に二科展に入賞。「神戸・異人館の画家」として評価され、画家として著名になるなか、戦意高揚の戦争画を迫られるも最後まで戦争画を描かずに貫きました。

ときは、美大卒業後、弾圧で「赤旗」発行禁止下、地下印刷を支え、カラー挿絵を描き激励、29年全協に加入。東京芝浦争議を支援、日本電気を敵首。32年一斉検挙で拷問、妊娠中225日拘留されます。釈放後44日で長女出産。戦後、新婦人結成の呼びかけ人。日本共産党兵庫支部委員、兵庫県婦人団体協議会会長をつとめました。

(東京 中嶋育雄) 「交通」 「長永寺」 地下鉄千代田線 「亀有駅」 北口徒歩4分

## 山本宣治の終焉の地に 山本宣治の終焉の地 除幕式

「山宣」の愛称で知られる山本宣治(1889年〜1929年)が治安維持法の改悪に反対して39歳の若さで右翼の手によって暗殺されて90年を迎えた今年、終焉の地の東京千代田区神田神保町・光榮館跡付近に「千代田区まちの記憶保存プレート・山本宣治終焉の地記念碑」が

遺族を代表して孫の山本勇治さん(京都民医連九条診療所所長)が謝辞を述べた後、小樽商科大学名誉教授萩野富士夫氏による、治安維持法と山本宣治と題しての記念講演があり、山宣の生き方から現代を生きる私たちに多くの事を学びました。

交流懇親会では、ゆかりのある方々から感動的な発言が相次ぎました。また、国賠同盟からは吉田万三副会長、田中幹夫事務局長があいさつし、大勢の同盟員が参加しました。

建立され、3月17日、東京山宣会主催で除幕・献花式が開かれました。除幕は、山本宣治の次女井出美代さん、孫の山本勇治さん、曾孫永島梓さんの三代と旧千代田山宣会上野正博氏の手によって行われ、松平晃さんのトランペット吹奏の中、全国各地から180人の方々が参列され献花されました。

次いで会場を東京堂書店ホールに移して「記念のつどい」が開催され、東京山宣会の永島民男会長から記念プレート設置の経過報告しました。



地下鉄神保町駅A9出口より徒歩3分

抵抗の群像



反軍活動と文化運動で

弾圧された

小栗(宮原)末勇

労働無産青年同盟に参加し

共産党大阪地方専従に

小栗(旧姓宮原)末勇は1906年12月17日に鹿児島県肝属郡南大隅町で没落農家の三男として生まれました。小学校を卒業すると大阪に出て働きました。

貧困を無くしたいとの思いから社会主義思想に関心をもち、大阪の左翼運動に参加します。1928年には労働無産青年同盟の役員として活躍し、翌年6月に日本共産党に入党しました。党大阪地方委員会の専従委員になり、工場労働者の組織づくりに活躍します。「私的制裁を禁止せよ」

砲兵第4連隊兵舎内に

反軍、ピラを配布

宮原末勇は軍隊内に党細胞を設立することを企画し、大阪野砲兵連隊の浦田勝次などの兵士の獲得に成功します。末勇は「私的制裁

を禁止せよ」など兵士たちの要求を反映する反軍ピラを作成し、浦田たち党員を指導して30年2月18日、信太山の砲兵連隊兵舎内に配布させました。

この事件は共産党機関が直接指導した初めての軍隊内活動であり、軍当局に深刻な衝撃をあたえました。抽象的な反軍宣伝から具体的な兵士の不満を取りあげた運動である意味は大きかったのです(藤原彰『天皇制と軍隊』)

ピラ入れの直後に関西地方の一斉弾圧があり、末勇は同志の父親である半田の加藤今一郎を頼って知多に潜み、特高の追及から約3年間逃れます。

この間に知多の左翼地域新聞「春秋新報」グループの活動を助け、ドイツ留学前の小栗喬太郎と交流し、その従妹小栗きよ(初の女性半田市議)と結婚し、小栗末

勇に改姓しました。

33年にドイツ共産党員として帰国した小栗喬太郎が東京の下町で労働者スポーツ運動の組織づくりを始めると、末勇も依頼されて上京して協力します。しかし、8月に弾圧が始まり、治安維持法違反で検挙されると大阪の活動を理由に起訴、約3年間拘留され、懲役2年、執行猶予5年の判決。

喫茶店を開業し学生や青年たちの交流の場に

きよ夫人は、36年から名古屋市中区末広町で喫茶店「ドン」を開業していたので、出所した末勇は店を手伝いながら新しい運動を模索します。やがて喫茶店内にきよ夫人の協力を得て、新劇や映画のブレイクガイドを設け、学生や青年たちの交流の場となりました。

39年4月には映画研究会「映画社」を発足させ、反ファシズム人民戦線の立場からの文化運動を組織しました。しかし、当局は同年12月に「共産主義思想の宣伝扇動をなしたるもの」として、治安維持法で検挙、起訴しました。門前署では苛烈な拷問をくわえ

られたが、末勇は黙秘を貫き千種刑務所で2年間以上拘束。

拷問や取り調べの様子とは同時期に門前署に検挙された磯部しづ子さん(栄養学者)が「特高は小栗さんの手足を縛り、背中を長火箸で叩き、身体中を殴ったり蹴ったりしました」と証言しています。

戦後、新建設者同盟の結成 知多自由労働組合を指導

敗戦後、半田市に移り、小栗喬太郎(共産党初代知多地区委員長)を助け、知多の党建設、民主的大衆組織である新建設者同盟の結成と活動、半田文化学校の運営などに従事しました。

1950年には知多自由労働組合(後全日自労知多支部)結成の指導をし、翌年の半田市会議員選挙に共産党から立候補するなどしました。やがて結核を発病し、療養生活に入り運動から退き自適の生活をすごしました。

1982年3月7日、次女宅で病没、享年75歳でした。沈着、寡黙な人柄で自己の活動歴を語ることはほとんどありませんでした。(愛知県知多支部 佐藤明夫)

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

進学を諦めし若き日の遠く市民講座へキャンパス歩む 碓田のぼる 白川 洋子

戦争の時代に抗す鶴形の墓忘れじと今日を集まる (三月十五日) 岩手県 小杉 正夫

高浜の再稼働は許さじと抗議の断食若狭の僧よ 福井県 元山章一郎

スウェーデン高校生ら街頭へ気候変動阻止へのうねり 島根県 小玉 信恵

老いの故か支持頼みゆく気が弱る決意集会など開いてくれぬか 大分県 渡辺 幹生

震災後一ヶ月程生き堪えて溝に放たれし金魚今なお生きる 静岡県 江川 佐一

旅を行く小波よせる城ヶ島浜辺歩けば貝のきらめく 埼玉県 福家 駿吉

財なくも愛するひと等に遺したし平和で豊かに生きる社会を 大阪府 丸尾ことよ

統計の不正底なしにあふれ出て増税根拠つぎつぎ崩る 兵庫県 岸本 守

政治財不正の数多お前もか首相に倣えと言いが如く 鳥取県 大久保禮吉

〈選のあとに〉ゆきつ戻りつした春もいよいよ本番 統一選挙の火蓋も切られました。「言うことも出来なくなつたが、手にはまた平和を守る一票がある」八坂フミ九十一歳の時の歌です。平易ながら人間見習いたいもの。生きることを思想を深くとらえています。

俳句

春三陸刻むあの日の全記憶

沖繩の一握の土春わが庭 埼玉県 小池 莊八

多喜二の忌新興教育の叔父のこと 鳥取県 大久保禮吉

梅のあと桜待つ日々命なり 神奈川県 天野三葉子

亡き兄の常の遺影や冬座敷 兵庫県 岸本 守

〈評〉安倍政権の暴走は、国民犠牲をさらに拡大する方向で、嘘とごまかしの政治を続けている。連続選挙で勝利し、さらに新しい時代をつくる意志を渾身の一句にしよう。

川柳

わが町で響く園児の声うれし 東京都 阿部 俊雄

〈評〉元氣な園児の声を聞くたびに、八万の虐待児を思わずにはいられない。官邸の脅しに負けぬ記者魂

ベア不調大風呂敷のアベに水 大阪府 佐々木雅博

年金者どこが賃上げなんですか 埼玉県 福家 駿吉

国民は欲しがりません消費税 大阪府 堺谷九条男

〈訂正〉前月号短歌、柗淵智子さんの「文学」を「文字」に訂正します。

望月たけし選

三重県 橋本しげる

埼玉県 小池 莊八

鳥取県 大久保禮吉

神奈川県 天野三葉子

兵庫県 岸本 守

東京都 阿部 俊雄

大阪府 佐々木雅博

埼玉県 福家 駿吉

大阪府 堺谷九条男

鈴木いさお選

東京都 阿部 俊雄

大阪府 佐々木雅博

埼玉県 福家 駿吉

大阪府 堺谷九条男

〈訂正〉本紙前号、6ページ「抵抗の群像」の筆者を長谷田直之に訂正します。

創立50周年記念会員拡大

5人以上の顕彰者(3月25日現在)第17次発表・2人(累計139人)

【沖繩】1人(累計1人) 村山純

【広島】1人(累計3人) 佐藤裕子

【高根】1人(累計2人) 佐々木忠旦

なお、10人以上の拡大者は現在55人です。引き続き5人拡大と合わせ「顕彰制度」を6月の全国大会まで継続します。基点は前大会(2017年6月)以降です。

寄贈本紹介

◆『近代函館地域の軍制史的研究―港湾防禦要塞都市の成立』著者・発行者 遠藤芳信 杉並げやき出版刊 非売品

◆岡山治安維持法下の

「抵抗と闘いの歴史」抵抗の証言―第四集

同盟岡山県本部刊

定価1500円

【訂正】本紙前号、6ページ「抵抗の群像」の筆者を長谷田直之に訂正します。

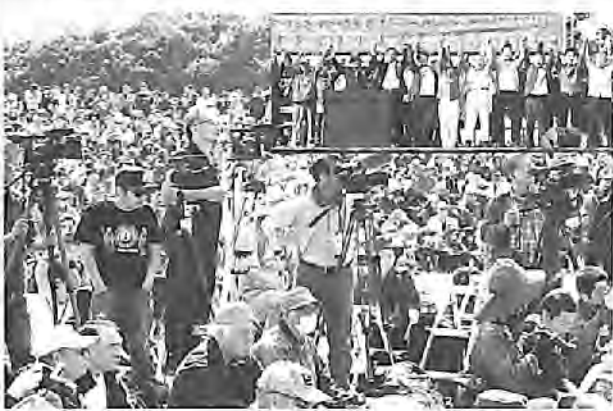
# 県民投票の結果認め、土砂投入やめろ！

## 辺野古新基地建設断念を求める県民大会一万人

3月16日の「辺野古新基地建設断念を求める県民大会」に1万人以上の参加者が駆けつけた。

「政府は県民投票の結果にもかかわらず、工事を続行する方針だった。自ら民主主義を否定するもの」と怒りをこめてあいさつした。

「土砂で心まで埋め立てられていくようだ。子どもたちのために



も沖繩は負けない」と話す家族連れ。 「基地は戦争のため。4人が1人が犠牲になった沖繩戦を繰り返させない。おばあたちも頑張る」と話すお年寄り。

若者代表の26歳、吉井俊平名護市議（日本共産党）は、「あらゆる世代と手をとり、平和の島沖繩から米軍基地をなくす」と訴え、共感をひろげた。

政府は、軟弱地盤や活断層問題、ジュゴンやサンゴの命も無視し、2月25日に新工区に土砂を投入した。玉城デニー知事は「激しい憤りをおぼえる。県民投票は終わったのではない。そこからが始まりだ」と強調した。

全国と連帯して新基地建設を必ず断念させる。

（沖繩県本部代表 村山純）

### 解放運動無名戦士の追悼会

日本社会の進歩と革新、平和と民主主義、国民生活を守って闘い

亡くなられた人々を追悼する「第72回解放運動無名戦士追悼会」が3月18日、東京・青山葬儀場で行われ、全国から約900人が参加しました。

同盟中央本部田中幹夫事務局長は、メッセージを紹介しました。今回は新たに、1057人を合葬しました。式典終了後、参加者は青山霊園の解放運動無名戦士墓で献花しました。

### 事務局日誌

3月8日 三役会議

3月8日 国際女性デー中央大会

3月9日 福島を忘れない3・9原発ゼロ全国集会

3月11日 「不届」編集会

3月17日 山本宣治終焉の地記念イベント

3月18日 第72回解放運動無名戦士追悼会

3月19日 辺野古新基地建設断念を、9条改憲NO 3・19議員会館前行動

3月25日 会長・事務局会議

3月26日 国際人権活動日本委員会代表者会議

3月26日 国際人権活動日本委員会代表者会議

4月30日発売予定

## 『治安維持法と現代』

2019年春季号

【主な内容】「救は力！」第39回全国大会成功パネに増本一彦、「非国民の汚名きたま旅たちたたく北海道・生活困窮事件」=松本五郎、犠牲者のいま=水谷安子、杉浦正男さんを訪ねて、治維法犠牲者に国家賠償法制定を求める18年度紹介国会議員。《特別寄稿》多喜二虐殺と特高告発の試み=荻野富士夫、治維法と考古学=菊池誠一、発禁・没収の反戦漫画=まつやまみおの「ハンセンエホン」=石子順、ベストセラー『君たちはどう生きるか』=中田進、『辰巳経世著作集』発刊の意義=鯉坂真、伊藤千代子の生涯 劇映画化=桂壮二郎、山宣終の地支配と朝鮮人除幕=永島民男、Q&A「天皇の代替わりをどうみるか」=石山久男、日本の植民地支配と朝鮮人の闘い=小池莊市《弾圧・抵抗の群像》雨の日の出獄「抵抗詩人・階戸義雄」、特高監視下の室蘭「炭かすの街」詩社の人々、《同盟活動シリーズ》「東北ブロック交流集会in岩手」終えて。

A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌 発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟